

いただきます 9月

ふじヶ丘保育園 2025. 9. 1 発行

まだまだ暑い日が続いていますね。子どもたちは汗をかきながら毎日元気に遊んだり、スポーツデイに向けて練習を頑張っています♪

秋はおいしいものがたくさん収穫される季節です。この秋も子どもたちと一緒に食べ物を見たり、触れたり、匂いを嗅いだりしながら食事を楽しみたいと思います。

防災の日



9月1日は防災の日です。自然災害に備えることの大切さを考える日です。

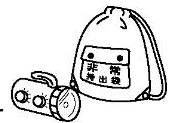
夏は鹿児島をはじめ九州地方で記録的な大雨が発生しました。いつ起こるかわからない災害。みなさんはどのような災害への備えをしていますか？

園では、月に一度の避難訓練をはじめ、災害時に備えて備蓄品を常備しています。ご家庭でも家族構成に合わせて水や缶詰など準備しておきましょう。乳児や食物アレルギーをもつお子さんがいる家庭は、離乳食やアレルギー対応食も備えましょう。

非常食は3日間～1週間分程度を！



過去の事例を踏まえると、災害発生時はライフラインや物流が復旧するまでに1週間以上かかることが多いようです。そのため、家庭での備蓄は3日間～1週間分程度が望ましいと言われています。



食べる意欲を育てましょう

おっぱいやミルクしか飲めなかった赤ちゃんが、離乳期から少しずつ食べ物を取り込むことを覚え、いろいろな物を自分で食べて食の幅を広げていきます。新しい食材との出会いや、ワクワクドキドキするような体験が食べる意欲につながります。子ども自身が「食べてみよう！ 食べたい！」と思わない限り、口には運べません。食事を楽しむ大人の姿、食べながら仲よく過ごす大人の姿がなによりの食育です。

